

事業活動と環境の関わり

富士通は、事業活動を行う上で環境に対し、さまざまな影響を与えています。

自らの事業活動が環境に与える影響を、はっきりと認識すること。

それが当社の環境活動のスタートラインです。

原材料の調達から製品の回収にいたるプロセスの中で、

当社の活動はさまざまな環境負荷を生みだします。これらを低減する努力を続けながら、

より付加価値の高い製品や、サービスを提供するのが私たちの使命です。

さまざまな局面で、環境への影響を把握し改善する活動を行っています。

当社は、情報システムの提供、パソコン、携帯電話などの製品製造、さまざまなビジネスソリューション提供まで、幅広い事業活動を展開しています。これらの活動が環境に与える影響の全体像を把握し、その負荷を可能な限り低減するよう努力しています。

一方、インターネットを支える最先端技術をはじめ、ネットワーク構築のための基盤商品やビジネスソリューションの提供をとおして、お客さまの業務効率化による環境負荷改善のお手伝いをさせていただいております。現状の事業活動が環境に与える負荷を低減する具体策に取り組みとともに、環境に貢献する新たな技術やサービスを社会に提供していきます。

調達段階

製品に組み込む部品・材料として、できる限り環境負荷の小さなものを選択しています。

設計 / 開発段階

製品を使用する際のエネルギー効率や廃棄段階での再利用のしやすさなどを考えた仕様を決定しています。

製造段階

材料となる資源の採取はもとより、電力、油、ガスなどのエネルギー資源や水および化学物質の使用量を最小限にとどめ、また排ガス、排水、騒音・振動および廃棄物の排出を抑制しています。

物流 / 販売段階

製品の輸送やお客さまへの納入の際に、消費するエネルギー使用量を抑制し、大気中への排ガス排出量の低減をはかっています。

回収・再使用化 / 再利用化段階

使用済み製品の回収、再使用、再利用を進めるためのエネルギー使用量を抑制しています。なお、廃棄物の処理については、有効利用を進めていますが、一部埋立て処分も行っています。

当社が与える環境負荷の全体像



環境管理体系

